

武漢事務所週刊ニュース(2015年4月11日～17日)

桜に負けずツツジが満開

4月10日 楚天都市報

武漢の花は相次いで開花した。桜の花が散って間もなく、ツツジが見頃に。

昨日、東湖ツツジ祭が磨山で開催された。今年、観光スポットの南麓は夜10時まで営業し、夜のツツジを観賞することができる。

同ツツジ祭で、80万株のツツジが展示された。開催期間は5月4日までとし、4月15日～4月20日は見頃。ツツジ祭を開催する時期に別料金がかからずに磨山の入場料のみで鑑賞できる。



磨山ツツジ園

第1四半期、新エネルギー自動車の販売台数は3倍増

4月11日 楚天都市報

今年の第1四半期、武漢の自動車市場は安定した成長基調を保ち、特に新エネルギー自動車の売れ行きが好調である。

中国自動車工業協会が昨日発表したデータによると、第1四半期新エネルギー自動車の生産量、販売台数はそれぞれ2.9倍と2.8倍になったという。